

成人全身型重症筋無力症患者に対するの第 III 相試験についてのお知らせ

全身型重症筋無力症（gMG）患者さんを対象とした臨床試験（国際共同治験）を、アレクシオン社が実施しております。国際共同治験に日本の gMG 患者さんが参加されることにより、海外との Drug lag を作ることなく治療の選択肢が増えることが期待されます。

「治験の情報」をご覧ください、重度な全身性の筋力低下が見られている gMG 患者さんがおられる場合には、以下の情報をアレクシオンファーマ合同会社 研究開発本部（email: MG-306@alexion.com）までご連絡ください。後ほど、同社の治験担当者より連絡が入ります。

氏名：

施設名：

連絡方法（メールアドレス、電話番号（もしあれば、連絡対応可能な曜日・時間）など）：

治験の情報

開発相	第III相（無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設国際共同治験）
主要目的	Myasthenia Gravis-Activities of Daily Living (MG-ADL) の改善に基づいて、gMG 治療における治験薬の有効性をプラセボと比較評価すること。
主な選択基準	<ul style="list-style-type: none">● 18 歳以上の方● 少なくとも 6 ヶ月（180 日）以上前に MG と診断されている方● 目の周りの筋力の低下よりむしろ、飲み込みにくい、話しにくい、呼吸がたまに苦しい、髪をブラッシングするなどの簡単な日常動作が困難、などのような全身性の筋力の低下がある方（MG-ADL 総スコアが 6 以上）● いままでに補体阻害剤による治療を受けたことがない方

◇詳細につきましては、下記 URL を御参照ください。（JapicCTI-194829）

<https://www.clinicaltrials.jp/cti-user/trial/Show.jsp>